

アクロス福岡おすすめ公演

[会場] 福岡シンフォニーホール

2023
1/18 [水] 19:00 開演

ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団

創設100年を迎えるオーケストラの伝統の音を楽しむ

2023年に創設100周年を迎えるハンガリーの名門オーケストラ、ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団が、「炎の指揮者」こと小林研一郎と共にやって来る。両者は小林が第1回ブダペスト国際指揮者コンクールで優勝した時からの長い付き合いで、小林は現在でも同オケの桂冠指揮者となっている。今回の公演にはヴァイオリンの千住真理子も帯同。ブルッフの「ヴァイオリン協奏曲 第1番」を共演する。

ベートーヴェンの傑作序曲「エグモント」から始まるコンサートは、千住とのブルッフ、そしてチャイコフスキーの「交響曲 第5番」というクラシックの名曲を集めた豪華なプログラム。ゲーテの戯曲上演のために書かれた「エグモント」には、ベートーヴェンらしい前向きな力が漲(みなぎ)っているし、チャイコフスキーの「交響曲」には運命に抗って闘う作曲家の内面が描かれている。どちらも小林&ハンガリー国立フィルが共演するのにふさわしい「熱い」音楽である。ストラディヴァリウス「デュランティ」を愛器とする千住の音色、円熟の音楽性にも期待が高まる公演である。



©Kiyotaka Saito (SCOPE)

©Csibi Szilvia

出演 指揮/小林研一郎 ヴァイオリン/千住真理子
曲目 ベートーヴェン:「エグモント」序曲
 ブルッフ:ヴァイオリン協奏曲 第1番 短調
 チャイコフスキー:交響曲 第5番 短調
入場料 S席 10,000円 (U25 5,000円) A席 8,000円 (U25 4,000円)
 B席 6,000円 (U25 3,000円)

音楽の贈り物

GOLDBERG

ピアノとチェンバロで聴き分ける「ゴルトベルク変奏曲」~ファジル・サイと小林道夫

2023
1/31 [火] 19:00 開演ファジル・サイ
ピアノ・リサイタル

曲目 シューベルト:ピアノ・ソナタ 第19番 八短調 D958
 J.S. バッハ:ゴルトベルク変奏曲 BWV988
入場料 S席 7,000円 (U25 3,500円)
 A席 5,000円 (U25 2,500円)



©MarcoBorggreve

2023
3/3 [金] 19:00 開演小林道夫
チェンバロ・リサイタル

曲目 J.S. バッハ:ゴルトベルク変奏曲 BWV988
入場料 全席指定 3,000円 (U25 1,500円)



1月と3月、違った楽器で聴く傑作「ゴルトベルク」

バロック音楽の大家ヨハン・セバスティアン・バッハは本当に膨大な作品を残したけれど、どのジャンルの作品でもバッハの個性がはっきりとその中に刻印されている。バッハはオルガン演奏でも特筆すべき演奏家だったし、彼の書いた鍵盤楽器のための作品は今でも多くの演奏家に愛されている。「平均律」「イタリア協奏曲」などなどの名曲があるが、その最も有名な作品が「ゴルトベルク変奏曲」ではないだろうか。

この曲が書かれた経緯に関しては、いろいろと伝説に覆われているが、20世紀の中盤にカナダの鬼才グレン・グールドがこの曲を録音して、当時のアメリカのチャートの第1位を獲得して以来、この長大な変奏曲は新たな光を当てられたと言って良い。グールドが亡くなったのは1982年で、2022年はグールドの没後40周年

でもあった。

その「ゴルトベルク変奏曲」が冬から春にかけ、アクロス福岡で2回、鳴り響く。まずはトルコ出身で、ヨーロッパで作曲家としても注目されるピアニスト、ファジル・サイの公演(1月31日)。彼は「ゴルトベルク変奏曲」を録音し、リリースしたばかりだが、そこには作曲家としての視点を活かしつつ、真正面からバッハの傑作の奥に入り込もうという意図が感じられる。優れたアイデアをたくさん持つサイだが、この作品の演奏にあたっては正攻法を取り、壮大な変奏曲の細部にわたって、あくまでもバッハの書いた音符を大事にしながら演奏している。もともと美しい音色を持つサイ。その透明な音の中からバッハの新しい姿が浮かび上がって来た。

もうひとつの公演は日本を代表する鍵盤楽

器奏者、古楽奏者である小林道夫による公演(3月3日)。こちらはチェンバロでの演奏である。小林はバッハ研究の大家でもあり、またチェンバロによる「ゴルトベルク変奏曲」のコンサートが続いている。毎年1回、東京文化会館で開催されるコンサートはすでに50回を超えた。そして1933年1月生まれの小林は2023年で90歳を迎える。まさに日本のクラシック音楽界を牽引してきた存在である小林の演奏は、バッハの魅力余すところなく伝えてくれるものである。「ゴルトベルク変奏曲」は最初に演奏される美しい「アリア」を、次々に変奏して行き、再び「アリア」に戻る。演奏によっては90分ぐらいかかることもあるが、それは音楽による旅を経験するような感覚だ。ぜひ、ふたつのコンサートを聴き比べ、バッハの世界に親しんでほしい。

公演チケットはWEB購入がオススメ!

より良い席を、より早く、より便利に生まれ変わります。
WEBメンバーズ登録無料♪ 今すぐあなたもメンバーズ!登録は裏面の
QRコードより

アクロス福岡おすすめ公演

[会場] 福岡シンフォニーホール

2023
2/2 [木] 19:00 開演ボルツァーノ・トレント・
ハイドン管弦楽団 (イタリア交響楽団)

メンデルスゾーンの傑作「イタリア」で爽快な音楽を展開

イタリアからオーストリアへ向けて旅する時、必ず通るのがイタリア北部に位置するトレンティーノ・アルト＝アディジェ州で、古い歴史を持つ土地だ。1980年にそこに創設されたこのオーケストラはイタリア各地の音楽祭、あるいはハイドン・フェスティバル(エステルハージ)などでも活躍する注目のオーケストラ。2019年の日本ツアーも行って、好評を博した。今回はチョン・ミン(ドイツ生まれで、チョン・ミョンフン氏の子息である)が指揮を、そしてブゾーニ国際ピアノ・コンクール(イタリア)で「室内楽特別賞」を受賞したパク・ジェホンがピアノで共演する。

ロッシェニの歌劇「ブルスキーノ氏」序曲という珍しい演目からスタートし、ベートーヴェンの傑作「ピアノ協奏曲 第3番」、そしてメンデルスゾーンを代表する作品である「交響曲 第4番『イタリア』」を演奏する。イタリアのオーケストラらしい爽快な響きを味わおう。



©上野隆文



©Tiberio Sorvillo-Luca Guadagnini



出演 指揮/チョン・ミン ピアノ/パク・ジェホン

曲目 ロッシェニ：歌劇「ブルスキーノ氏」序曲
ベートーヴェン：ピアノ協奏曲 第3番 ハ短調 Op.37
メンデルスゾーン：交響曲 第4番「イタリア」

入場料 S席 10,000円 (U25 5,000円)

A席 8,000円 (U25 4,000円)

B席 6,000円 (U25 3,000円)

2023
2/23 [木] 15:00 開演

YAMATO meets Classics

宮川泰×羽田健太郎 二人の宇宙戦艦ヤマト

日本を代表するアニメーション・シリーズ「ヤマト」に再注目

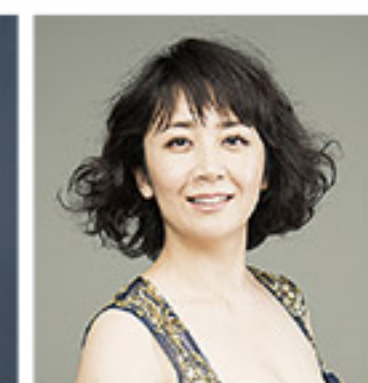
1974年に最初のテレビシリーズが放送された「宇宙戦艦ヤマト」は、当時の若者たちの心をつかんだだけでなく、何度も映画化されたり、リメイク版のテレビシリーズが制作されたりして、日本のアニメーションの世界のなかにSFアニメーションという大きな流れを作り出した。音楽は宮川泰(1931～2006)が書いたが、1984年に「交響曲『宇宙戦艦ヤマト』」が羽田健太郎(1949～2007)によって書かれ、NHK交響楽団が初演した。今回のコンサートは、そのふたりの作曲家による「ヤマト」の世界を、宮川彬良の指揮、ヴァイオリンの篠崎史紀(NHK交響楽団 第1コンサートマスター)、九州交響楽団などの演奏によって、あらためて振り返る。宮川と篠崎によるトーク・ショー、宮川泰の組曲「宇宙戦艦ヤマト」、そして羽田健太郎の「交響曲『宇宙戦艦ヤマト』」の演奏で、懐かしさと同時に、色褪せない「ヤマト」の音楽の魅力を確認しよう。



©PACO



©宮川安利



©Toru Hiraiwa

出演 指揮/宮川彬良

ヴァイオリン/篠崎史紀(NHK交響楽団 第1コンサートマスター)

ピアノ/宮川知子 スキャット/林美智子 オーケストラ/九州交響楽団

曲目 宮川泰：組曲「宇宙戦艦ヤマト」

羽田健太郎：交響曲「宇宙戦艦ヤマト」

入場料 S席6,000円 (U25 3,000円) A席4,000円 (U25 2,000円)

ナビゲーター

片桐卓也(かたぎりたくや)

1956年福島県生まれ。音楽ジャーナリストとして「音楽の友」「モーストリー・クラシック」誌などに執筆を続けるほか、NHK・FM、J-WAVEなどラジオでもクラシック情報を発信している。

主催：(公財)アクロス福岡

好評発売中!!

2023 1/16 [月] 12:00	アクロス・ランチタイムコンサートvol.96 東京六人組	出演 上野由恵、荒絵理子、金子平、福士マリ子、福川伸陽、三浦友理枝 曲目 プラムス/夏田昌和 編：ハイドンの主題による変奏曲 op.56a ほか	全席指定 1,000円 (U25 500円)
2/28 [火] 12:00	アクロス・ランチタイムコンサートvol.97<スペシャル版> オーケストラ打楽器奏者による 打、打、打、ダ〜ン!!	出演 篠崎史門、森洋太、伊藤拓也、吉永優香、山口大輔、篠崎史紀(ゲスト) 曲目 L.ハリソン：ヴァイオリンと打楽器オーケストラのための協奏曲 ほか	全席指定 1,500円 (U25 700円)
3/16 [木] 12:00	アクロス・ランチタイムコンサートvol.98 久保陽子 & 黒岩悠 デュオコンサート	出演 ヴァイオリン/久保陽子 ピアノ/黒岩悠 曲目 サラサーテ：ツィゴイネルワイゼン ほか	全席指定 1,000円 (U25 500円)
3/21 [火・祝] 15:00	アクロス弦楽合奏団 第15回定期演奏会	出演 コン서트マスター/景山誠治 ほか 曲目 ドヴォルザーク：弦楽セレナード ホ長調 op.22 ほか	S席 3,000円 (U25 1,500円) A席 2,000円 (U25 1,000円)

●諸事情により記載内容が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

2022年12月発行(季刊)

アクロス福岡チケットセンター (10:00~18:00)

〒810-0001 福岡市中央区天神1丁目1-1 西館2F TEL.092-725-9112 FAX.092-725-9102

https://www.acros.or.jp

アクロス福岡

検索

アクロスWEB
メンバーズ募集中!